

山口県

ACCESS 交通アクセス

- 東京から
 - 飛行機[羽田▶山口宇部]…… 約1時間30分
 - 新幹線[東京▶新山口]…… 約4時間30分
- 大阪から
 - 新幹線[新大阪▶新山口]…… 約2時間
- 広島から
 - 新幹線[広島▶新山口]…… 約30分
 - 高速道[広島東▶山口]…… 約1時間40分
- 福岡から
 - 新幹線[博多▶新山口]…… 約30分
 - 高速道[福岡▶山口]…… 約1時間50分

山口市移住情報

Yamaguchi City Life Guide Book

すむ住む山口

“のんびり”と“便利”が心地よいバランスで同居するまち、山口市で暮らしてみませんか。

カバー写真:象頭山公園より山口市街を望む



あなたもきっと、
山口市に住みたくなる(^^) はず。

ご自由に
どうぞ。
TAKE FREE

[令和7年度版]

山口暮らしの^{上手な}“始め方”

山口市に移住・定住するために、「何から始めれば…」と、お考えでしょう。スムーズに「山口暮らし」を始めるためのステップを紹介します。まずは移住に関する基本的な流れを把握しておきましょう。

STEP

1

情報を収集して暮らしをイメージ!

まずは住んでみたい地域の特徴や仕事などの情報を事前にしっかりチェック。インターネットやパンフレット、移住相談窓口などを活用して、できるだけ多くの情報を集めましょう。また、実際に現地に足を運んでみることをおすすめします。実際に見てみて、その地を知れば、暮らしをイメージしやすくなります。

参照ページ ▶ P03～06



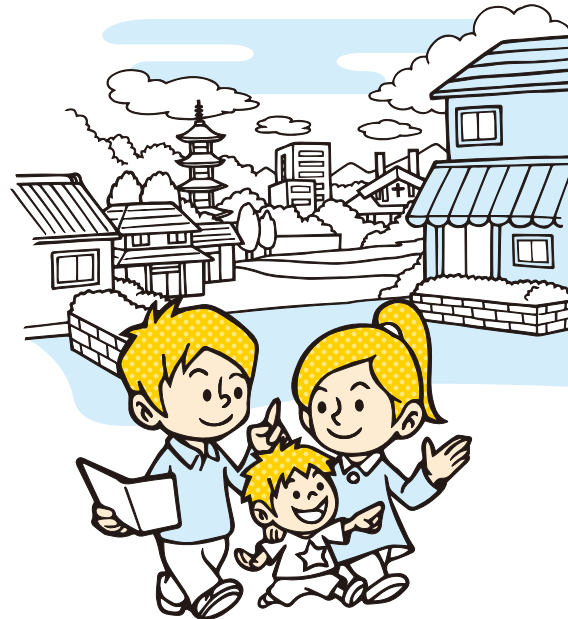
STEP

2

山口を訪ねる暮らしを体験する

「山口暮らし」をもっと具体的にイメージし、山口市を知るには、やはり実際に訪れて、自分の目で現地の様子を見て、地域の雰囲気やそこに暮らす人たちの生活に触れてみましょう。移住体験等の制度も積極的に活用してみてください。

参照ページ ▶ P07～12



STEP

3

仕事を決める

移住する前にハローワークなどで仕事を探しましょう。就農や起業の支援も充実していますので、お気軽に市役所各課にもご相談ください。山口市には各種支援制度があります。

参照ページ ▶ P13～16



STEP

4

住まいを決める

ライフスタイルに合わせた居住地域を選んでください。住まいは空き家・空き地バンク制度を利用して、中古物件を探すのも一つの手。下見をして、じっくりと探すことが大切です。

参照ページ ▶ P17～18

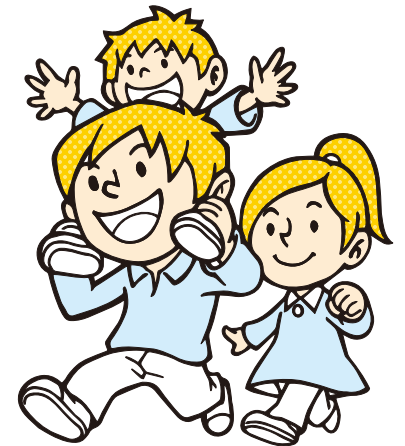


STEP

5

いよいよ山口へGO!

ご近所への挨拶はもちろん、なるべく地域の行事・イベントにも積極的に参加し、その地域のルールを尊重しながら、地域に溶け込んでいくことが大切です。



のんびり

美しい海と山に囲まれた、自然豊かな暮らし。
山口市の南部・北部エリア。
都市の喧騒から離れた、のんびり生活。



豊かな自然の中でのんびり暮らす？ それとも街なかエリアで便利に生活？
山口市なら好みのライフスタイルに合った生活をチョイスできます。



便利

自然と街、人と人が程よい距離感を保つ暮らし。
山口市の街なかエリア。
都市の利便性を享受する、便利生活。



古民家に暮らす

北部・南部の郊外エリアを中心に、古民家が残っています。広い敷地を利用した家庭菜園や果樹栽培を楽しめる物件もあります。のんびり暮らしを希望される方におすすめです。



森林セラピー基地

森林セラピーとは、森が心と体にもたらす癒しの効果を科学的に解明し、健康に活かしていく取り組み。北部エリアにある徳地地域の森は平成18年に日本初となる森林セラピー基地に認定されました。



お買い物

山口市の中心部にある商店街は、古くからの歴史をもつ七つの商店街が複合的に集まって構成され、実質一体の商業空間となっています。西門前～中市の商店街間は東西に延びる約700mのアーケードが整備されています。250以上の店舗が集約された、県内でも有数の規模の商店街です。日本三大火祭りの一つとされる「山口七太ちゃんまつり」や、山口市の三大祭りのうち「山口祇園祭」「山口天神祭」もこの商店街を中心に開催されます。



芝生のグラウンド

山口市では平成26年度から児童の体力づくり、けがの防止、環境への配慮のほか、芝生の維持管理等を通じて学校と地域のつながりがより深まることを期待し、小学校グラウンドの芝生化へ向けたモデル事業に取り組んでいます。現在は南部エリアの嘉川小学校と名田島小学校の2校で実施中。施肥や芝刈りなど、日頃の維持活動を各地域の有志の皆さんが行っています。



スポーツに親しむ

南部エリアでは、ノルディックウォーキングや、海水浴やヨットなどのマリンスポーツが楽しめます。また、サイクリングやマラソンの大会が開催され、気軽にスポーツを親しむことができます。



公園で遊ぶ

山口きらら博記念公園をはじめ、家族連れで楽しめる公園やキャンプ場が点在しています。テニスコートやパークゴルフ場などを併設した公園もあり、老若男女がリフレッシュできる環境が整っています。



アートに触れる

街なかエリアには、山口情報芸術センターや山口市民会館、山口県立美術館などの文化施設が集積し、メディアアートや音楽・絵画などの芸術文化を身近に感じることができ、好環境が形成されています。



充実した教育施設

山口市には、保育園・幼稚園、小中学校、高校、大学など、初等から高等までをカバーする多くの教育施設があります。閑静な街並みと併せて、「学び」の環境が充実しています。



充実した医療環境

山口市には、通常の外来診療を担う一次医療機関が幅広いエリアをカバーしているほか、入院や手術に対応した二次医療機関に指定されている病院が三つあります。そのうち二つ(済生会山口総合病院、山口赤十字病院)が街なかエリアにあり、高度な医療サービスが受けられる環境が整っています。休日・夜間急病診療所や夜間こども急病センターも街なかエリアにあります。



山口市って どんなところ？

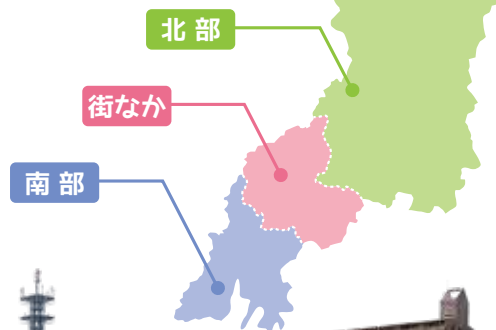
山口市は本州最西端の山口県のほぼ中央に位置する県庁所在地。豊かな自然や歴史が共存する文化都市です。室町時代に守護大名大内弘世が本拠としたことで発展し、その後の大内義興・義隆の頃には「西の京」として栄華を極めました。また、幕末には日本海側の萩から藩庁が山口市へ移され、明治維新の中心的役割を果たします。幕末の志士や文化人も入浴した湯田温泉、穏やかな瀬戸内海、豊かな山々…山口市には歴史遺産や自然が数多く点在しています。



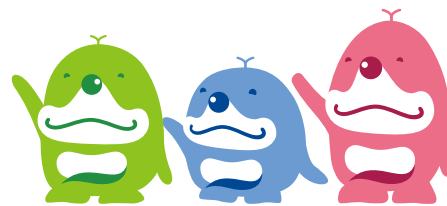
1.山口県庁から市街地を望む。豊かな自然と都市の機能性が共存。2.南部の阿知須地域にある「山口きらら博記念公園」。大きなイベントの会場としても使われる多目的ドームもある。3.山口市のシンボル、国宝「瑠璃光寺五重塔」。4.北部の阿東地域には西日本最大の観光りんご園が広がる。5.山陽路随一の湯量を誇る「湯田温泉」。市内には足湯が点在する。6.島根県との県境にそびえる長門富士「十種ヶ峰(989m)」。

街・海・山 どこに住む？

利便性の高い街なかで暮らすか、温暖で海や公園がある南部に住むか、それとも冷涼で雪遊びもできる北部の山間部か…？南北に広い山口市は、気候や環境のバリエーションが豊か。ライフスタイルに合った居住エリアを選択できます。

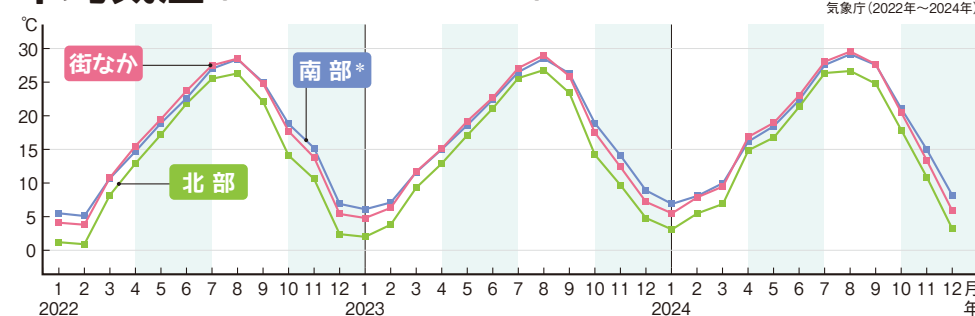


数字で見る山口市

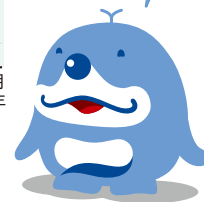


山口市移住・定住キャラクター 移獣ススム

平均気温（2022年～2024年）



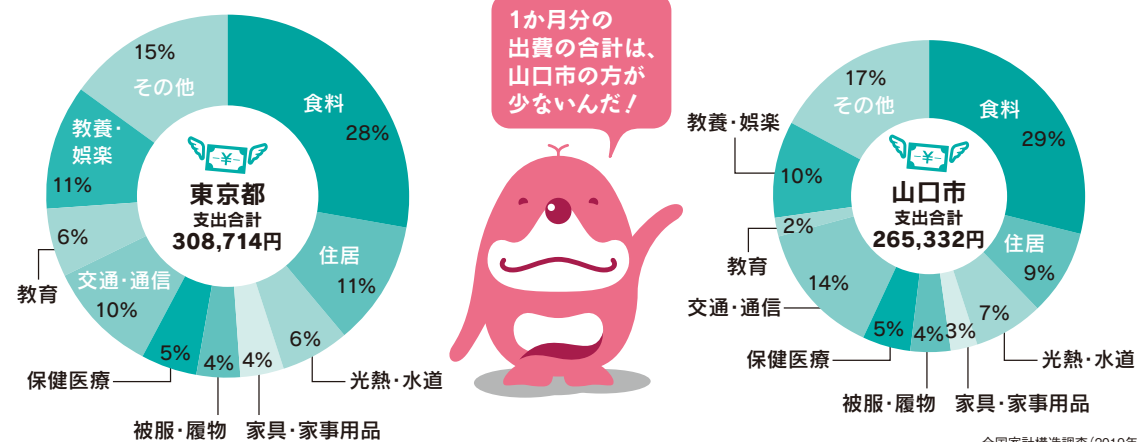
同じ山口市でも地域によって気候に差があるんだね～



最高気温と最低気温は…
北部 最高気温 35.6℃ (2024年8月) / 最低気温 -12.9℃ (2023年1月)
街なか 最高気温 38.8℃ (2024年8月) / 最低気温 -6.4℃ (2023年1月)
南部 最高気温 36.8℃ (2024年8月) / 最低気温 -5.1℃ (2023年1月)

*南部地域に観測地がないため、宇部市のデータを参照しています。

平均支出（1か月あたり） ※2人以上の世帯の場合



全国家計構造調査 (2019年)

平均家賃（1か月あたり）



な、なんと、約半分!!



住宅・土地統計調査 (2023年)



北部

緑豊かな山々に、点在する赤瓦の家々の風景が印象的な田園地帯。寒暖差を活かした農業や、林業、畜産業が盛ん。

山が大好き！ 田舎で暮らしたい！
毎日緑に囲まれた生活がしたい人におススメのエリア。

小鳥のさえずりに川のせせらぎ、野菜作りに雪遊びと山間部に暮らす魅力は数えきれないほどあります。ここには街なかエリアのような利便性はありませんが、北部エリアならではの大自然に囲まれた豊かな生活を送ることができます。徳地・阿東どちらも天然温泉があるのも魅力の一つ。季節ごとに移り行く自然を感じながら、オリジナルのスローライフを楽しむことができます。山間部で暮らす夢を山口市北部エリアで実現してみませんか？



[北部エリア] 移住のための下見モデルコース 夏

1

新山口駅到着



山口市北部を効率的に回るのはクルマは必須。新山口駅南口にはレンタカー業者が多数あるので、ここでクルマを借りて北部エリアに向かいます。

レンタカーで北部へ



車で
約45分※

※所要時間は体験する農場により異なります。

2

おためし農業体験



「おためし農業体験」は、①山口あぶトマト ②長門峡梨 ③徳佐りんご ④いちご ⑤徳地ピーマンのいずれかの品目での就農を検討している方を対象に、実際に山口市で就農されている農家のもとで農作業を無料で体験することができる制度です。山口県外在住の方は、交通費及び滞在費の補助を受けることもできます。

※補助の詳細は23ページ参照



車で
約25分※

※所要時間は体験する農場により異なります。

3

願成就温泉



島根県との県境付近にある道の駅に併設された地元で愛される温泉。農作業の汗を流してサッパリ！



車で
約25分

4

道の駅 長門峡



国道9号線沿い、名勝「長門峡」の入口にある道の駅。お米、あとう和牛、りんご、梨、ハチミツなど、阿東地域の名産品を数多く販売しています。

高級黒毛和牛

あとう和牛

北部阿東地域の恵まれた自然の中で育て上げられた和牛肉。独特のまろやかな舌触りが特徴です。道の駅「長門峡」には直売所もあり、併設のレストランではあとう和牛を使った絶品メニューも味わえます。



あとう和牛井



多彩なラインナップ りんご加工品

阿東地域は西日本最大規模のりんご産地。そのりんごを使った加工品も多くあります。9月頃からは生果も店頭に並びます。

極上米

あとう米

昼夜の寒暖差が大きい阿東地域は米づくりの適地。あとう米は山口市を代表する逸品です。



車で
約35分

5

旬なフルーツのソフトクリーム



※ソフトクリームのトッピングフルーツは季節により異なります。

徳地地域でいちご、ブルーベリーを栽培する「あさむらいちご園」。旬のフルーツを使ったソフトクリームが大人気。遠回りしても立ち寄る価値あります。ジャムなどの加工品も販売しています。

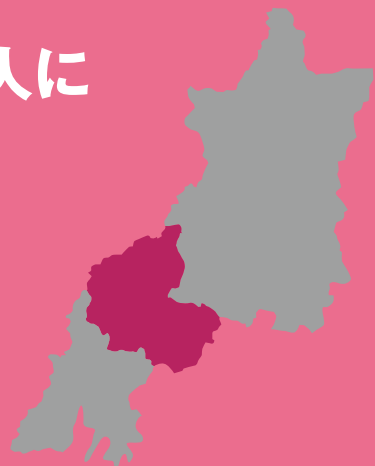


街なかエリア

室町時代に守護大名大内氏が
ひらいた、歴史香る「西の京」。
山口県の県都として、
文化・教育施設などが集積。

利便性の高い市街地。
地方での都市生活を送りたい人
におすすめのエリア。

街なかエリアには県内有数の商店街をはじめとする商業施設や総合病院等の医療施設、大学や美術館・図書館などの教育関連施設が集まり利便性の高い日常生活を送ることができます。また、最先端のメディアアート施設山口情報芸術センターがある一方で、大内文化や維新の史跡といった歴史的文化財も残り、新旧の存在感を色濃く残す街です。人口集積地域で就労・起業に適した街でもありながら、のどかさや便利さがほどよく共存するエリアです。



「街なかエリア」移住のための下見モデルコース 春

1

湯田温泉駅到着



山陽新幹線新山口駅からJR在来線の山口線に乗り換え、街なかエリアの「湯田温泉駅」で下車。ここからはシェアサイクル「エコバイク®」を利用して街をめぐるのが便利です。

※利用には専用スマートフォンアプリと会員登録が必要になります。

湯田温泉駅のサイクルステーションは改札を出て右手の駐輪場内。自転車の返却は市内各所にあるどのステーションでも可能です。



自転車で
約5分

2

狐の足あと



山口市の中心市街地に湧出する湯田温泉。ここを訪れたらまず立ち寄りたいのが、観光回遊拠点施設「狐の足あと」です。街歩きに役立つ情報など、旅のヒントが得られるはず！カフェや足湯も併設されています。



自転車で
約5分

3

山口情報芸術センター



湯田温泉から中心商店街方面へ。途中、広い芝生広場の奥に見えてくる特徴的な外観の建物。山口情報芸術センター、通称YICAM(ワイカム)は、展覧会や公演、映画上映、ワークショップなどを開催するアートセンターです。市立図書館も併設されており、市民の情報、文化・芸術の拠点となっています。



自転車で
約5分

4

中心商店街



山口駅から市役所方面へ向かう南北の道路の両脇と、交差する東西約700mのアーケード街から構成される商店街(P04参照)。市場やスーパーを下見して、自分が住んでいる地域と比較してみましょう！ローカルグルメを堪能したり、お土産購入もここでできます。

山口市民のソウルフード!?

ぱりそば

油で揚げた太めの中華麺に、野菜たっぷりのとろみのある鶏ガラベースのスープをかけた、山口市が誇る「B級グルメ」。出来立てはパリパリ、後半はしっとりと、違う食感が楽しめます。一度食べればやみつき!?



穏やかな
山口を思わせる味
外郎

山口の外郎は、やさしく上品な甘みで、わらび粉を使ったプルンとした弾力ある食感が特徴です。



自転車で
約6分

5

一の坂川



室町時代、京都を模した街づくりが行われた山口市。中心部を流れる一の坂川は京都の鴨川に見立てられたとされています。周囲には往時を感じさせる街並みが多く残り、春は桜、初夏にはホテルの乱舞を見ることができます。



南部

瀬戸内海に面し、年間を通じて比較的温暖な気候。県内有数の穀倉地帯が広がる。多くの企業も立地するエリア。

海・山ともに恵まれた環境。
アクティブに暮らしたい人におすすめのエリア。

海と山、両方を楽しむことができる場所。また、ゴルフ場や運動公園などスポーツを楽しむ施設も充実し、比較的温暖な気候であることから、多くの人々が南部エリアでスポーツを楽しみます。ロードバイク・マラソン大会も開催されます。また、小郡地域は新幹線停車駅の新山口駅や高速道路の小郡ICがあり、県内屈指の交通アクセスの良さも魅力。海に近い場所で、自分にあったスポーツを楽しむ、健康的に暮らしてみませんか？



[南部エリア] 移住のための下見モデルコース 夏

1 新山口駅到着 Megriba見学



新山口駅直結の「KDDI維新ホール」。県内最大のメインホールのほか、会議室、スタジオなどを備えた施設です。

施設内には、山口商工会議所や山口しごとセンターのオフィスもあり、1階には、1時間単位で利用できるコワーキングスペースを持つ施設「Megriba(メグリバ)」があります。



オフィスとして利用できる会員制(有料)のコワーキングスペースで、Wi-Fi、メールボックス、複合機、ロッカー等の設備や住所利用、法人登記など、良質なビジネス環境を整えています。また、インキュベーションマネージャーやコミュニティマネージャーが常駐し、ビジネスを包括的に支援。コミュニティラウンジではビジネスセミナーや交流会、イベントを定期的に開催。どなたでも商談やミーティングなどにご利用いただけます。

産業交流スペース Megriba(メグリバ)
山口市小郡令和1丁目1番1号 KDDI維新ホール1階
開館 9:00~22:00(第2・4火曜日・年末年始休館)
TEL.083-973-6660 <https://megriba.jp/>

レンタカーで南部へ

車で約15分

2 周防大橋



山口市を貫流する榎野川最下流の河口部に架かる橋で、山口市南部のランドマーク的な存在。飛び立とうとする白鷺をイメージした、高さ71mもの斬新な形状の主塔が特徴。「日本の名橋100選」にも選定されています。

車で約10分

3 道の駅 きららあじす



地物を中心とした果物や野菜、近海で水揚げされた鮮魚などが毎日店頭並びます。また、作りたての餅やパンなども販売されています。ドライブや観光目的だけでなく、地元の人も日常的に利用する人気の道の駅です。



車で約1分

4 山口きらら博記念公園



2001年に開催された「山口きらら博」の会場跡地を活用して作られた公園。広大な敷地にスポーツ施設や遊具などが整備されています。市民の憩いの場であると同時に、多目的ドームを中心に大型イベントも多数開催されています。

車で約15分

5 お試し暮らし住宅に滞在



南部秋穂二島地域に移住を検討されている子育て世代の方に住宅一棟を1~2週間貸し出す制度。田舎暮らしに興味がある、じっくり家や仕事を探したい、地域の行事に参加してみたいなどの方に最適！滞在中は農業体験もできます。

山口市で暮らす【職業】 山口市で働く

移住を実現するためにはやはり仕事探しが重要。農林水産業、起業、就職など様々な分野での支援策が充実した山口市で仕事を始めませんか？
本ページでご紹介する仕事の支援策の詳細内容は、
本市移住ホームページ「すむ住む山口」で紹介しています。



山口市での起業や 就業を応援します！

山口市で農林水産業での就業、商工業での起業を希望されている方の下見の相談を受け付けています。本人のご希望に応じて、日程や見学、体験内容の調整などを行っています。交通費や滞在費の助成もご紹介します。詳しくはお問い合わせください。

〈体験内容〉

- 支援窓口との相談（県・市、関係団体など）
- 融資窓口との資金相談（日本政策金融公庫・銀行など）
- 物件、地域、しごと見学（開業希望地域や物件、仕事内容の見学など）
- 食材・観光資源の見学（海・山の幸、歴史・文化資源の見学など）

問合せ／山口市農山村づくり推進課移住定住担当
TEL.083-934-4646（平日8:30～17:15）



農業



1 情報収集

山口市は、南北に長く広大な農地面積を有しており、地域ごとに異なる気候を生かして多彩な作物が栽培されています。また、農業といっても本格的に個人で始めたい方や農業法人に就職したい方など様々です。どの地域で就農（農業に従事）するか、何をやるかなど様々な検討を行うにあたり、就農相談会や関係機関の相談窓口などを活用して情報収集を行いましょう。

2 就農相談・体験活動

就農相談は、本人の就農志向などを確認しながら時間をかけて進めていきます。また、実際に農作業体験をすることで自分が農業に向いているのかを知ることができます。山口県立農業大学校や山口市徳地チャレンジ農場、市内法人等で体験する方法などがあります。先輩就農者などの意見を聞きながら、就農の方向性を決めていくことも重要です。詳しい体験内容は、先に行う相談により調整します。

3 就農準備・就農へ

農業の経験が無い人がいきなり就農できるほど農業は簡単ではありません。栽培や経営などに対して幅広い知識と経験が要求されることから、栽培技術等の研修（最長2年間）を受け、具体的な経営計画の作成、農地の確保、機械・施設の確保、住宅の確保など就農に必要なハードルを一つずつクリアしていきましょう。必要に応じて就農希望地のJA（農協）や山口県山口農林水産事務所など関係機関も交え、より具体的なビジョンを描けるようお手伝いします。国の定める要件を満たした認定新規就農者には、交付金（最長3年間）の交付がある他、施設・機械器具購入補助、農地借地料の負担軽減、各種制度資金の利用など様々な支援策があります。

4 その他

野菜などの作物を自給自足程度に楽しみたい方には、県立農業大学校で短期入門研修や作物基礎研修の受講をお勧めしています。また、市内各地に市民農園も開設していますので相談ください。

問合せ／山口市農業振興課農業振興担当
TEL.083-934-2891（平日8:30～17:15）

1 情報収集

本市での林業就業に関して興味や聞いてみたいことがある場合、まずは（一財）やまぐち森林担い手財団にご相談ください。県などが開催する林業就業に関するイベントや、認定林業事業体に関する情報収集を行うことができます。

2 就業内容・就業先の相談

認定林業事業体により仕事の内容が異なりますので、林業体験会への参加や就業先との面談、募集状況を踏まえ、就業先の検討をしてください。

3 就業準備・就業へ

林業に就業するための基礎知識や技術の習得をします。山口県農林総合技術センターで実施される研修会や安全知識等の研修（チェーンソー・刈払機等）などを受講し、就業の準備をします。国の緑の雇用研修生として森林組合等に就業した場合、最大5年間の住居手当の支給や資格取得等各種支援制度があります。

問合／（一財）やまぐち森林担い手財団（山口県森林整備支援センター）
TEL.083-932-5286（平日8:30～17:00）

林業



1 情報収集

市内の産学金官14団体が連携し、市内の延べ45か所の創業相談窓口において、幅広い相談に対応します。また、産業交流スペース『Megriba（メグリバ）』や山口商工会議所などが開催するセミナーや創業塾等を活用することで、創業に関する知識やノウハウを取得することができます。

2 事業計画の策定

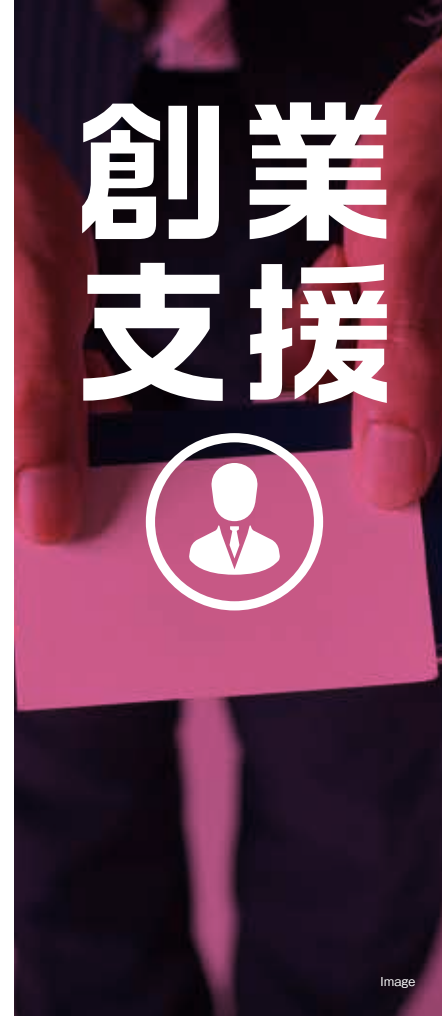
創業相談窓口などを通じて具体的に自分の考えを整理し、設備等の調達方法なども含めた資金計画を作成し、事業計画書を策定します。なお、相談窓口において「経営」、「財務」、「人材育成」、「販路開拓」のすべての知識やノウハウを習得するために1か月以上で全4回以上の相談を行った場合、「特定創業支援等事業」として認定され、登録免許税の減免や信用保証枠の拡大などのメリットが受けられます。

3 産業交流スペース『Megriba』

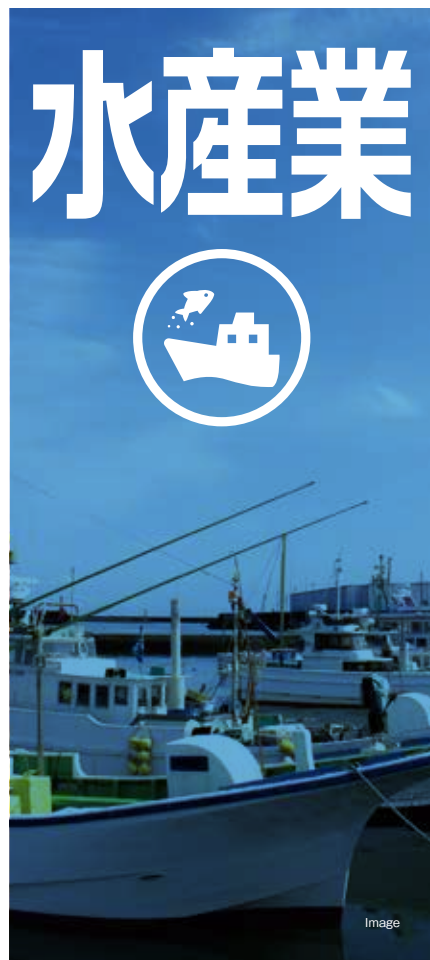
山口市産業交流拠点施設内の産業交流スペース「Megriba」は、オフィスとして利用できる会員制のコワーキングスペースのほか、飲食店の開業を目指す人たちが備え付けの設備をシェアし、実地トレーニングの場として活用ができる「シェアキッチン」、情報発信・PRを行うための機材を取り揃え、収録や配信に活用できる「メグリバマーケティングスタジオ」などを備えた、起業創業に向けたチャレンジを支援する施設です。

問合／山口市ふるさと産業振興課起業創業支援担当
TEL.083-934-2928（平日8:30～17:15）

創業支援



水産業



1 情報収集

山口県漁業就業者確保育成センターが漁業就業を希望される方の総合窓口です。就業までの流れはセンターのホームページや、山口市の県漁協大海支店ホームページで確認できるほか、直接問い合わせることも可能。また、県内の漁師さんの話を直接聞くことができるフェアが東京・大阪・福岡などや県内で開催されています。センターの希望登録制度（センターのホームページ上で登録）を利用すれば、フェアの開催案内が郵送されます。

2 研修

漁業経験のない方でも円滑に就業できるよう、先輩漁師さんのもとの漁業経営に必要な知識、技術を習得する長期漁業研修制度が設けられています（原則2年、最大3年間）。長期漁業研修の前に、2泊3日程度の漁業体験を受けることができます。なお、長期漁業研修生に対しては、国又は県、山口市の支援制度があります（制度ごとに要件有）。

3 就業準備・就業へ

就業にあたっては、漁業協同組合への組合員加入や漁業経営に必要な漁船・漁具等を整備する必要がありますが、これらに対する各種の支援制度があります（制度ごとに要件有）。就業後は実践研修に要する経費を県・山口市で5年間支給する制度があります。

問合／山口県漁業就業者確保育成センター
TEL.083-261-6612

就職支援



公共職業安定所

全国の公共職業安定所（ハローワーク）で山口市内の求人情報を閲覧することができる他、ハローワークインターネットサービスなどでご自宅にいらして求人情報を探することができます。

問合／山口公共職業安定所（ハローワーク山口）
TEL.083-922-0043（平日8:30～17:15）

山口しごとセンター

山口県のUJIターン就職イベントは、定期的に県内外で開催されています。開催情報は、山口しごとセンターのホームページでご確認ください。また「やまぐちジョブナビ」というインターネットサイトでは、ご自宅に居ながら山口県内の企業情報や求人情報を得ることができます。登録は無料です。

問合／山口しごとセンター
TEL.083-976-1145（平日8:30～19:00 土曜日、第2・4日曜日8:30～17:00）
第1・3・5日曜日、祝日、年末年始休館

山口市に住む

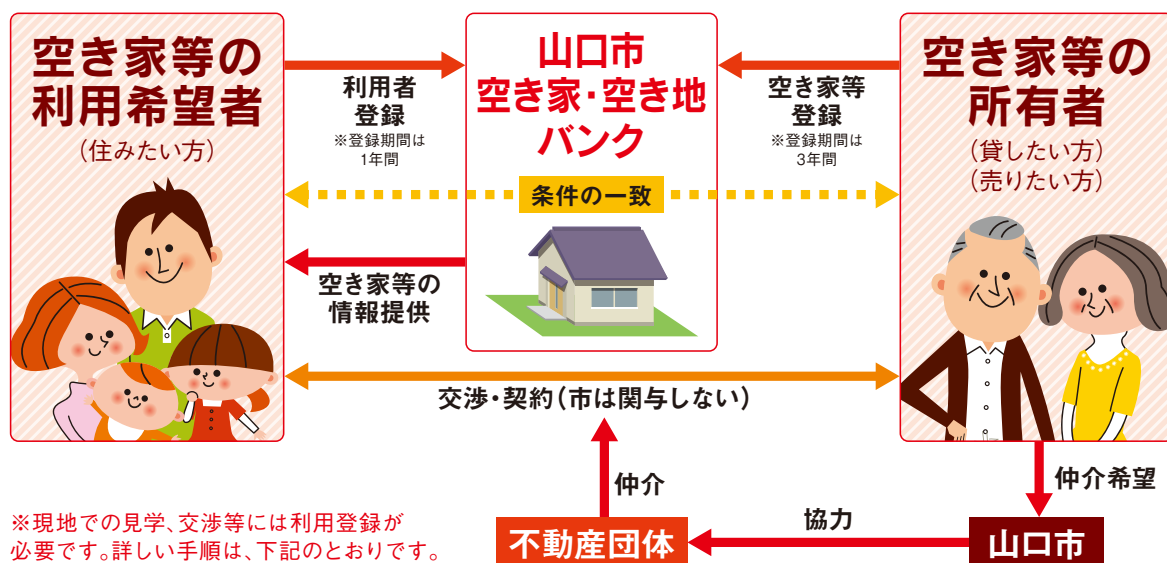
山口市では、主に人口減少地域で実施している空き家・空き地バンク、その他の地域では不動産業者による物件をご紹介します、移住・定住をサポートしています。

空き家・空き地バンクの物件紹介

現在、市内の農山村エリア(仁保・秋穂二島・秋穂・徳地・阿東地域)で空き家・空き地バンクを実施しています。空き家等を「売りたい」「貸したい」と考えておられる所有者と「買いたい」「借りたい」と考えておられる利用希望者を結ぶ制度です。物件の紹介は、本市移住ホームページ「すむ住む山口」で行っています。



空き家・空き地バンクの実施地域



【空き家・空き地バンク利用手順】

①登録申し込み

空き家・空き地バンクの利用には、予め利用登録申込書の提出が必要です。現地見学を希望される場合には、日程調整等の都合上、1～2週間前までに申込書を提出してください。

②登録完了

空き家・空き地バンクの登録が完了しましたらこちらから登録完了通知書を登録住所へ送付します。

③見学依頼・見学

空き家等の見学日時の調整は、移住コーディネーターが行います。見学希望日を決めてお電話ください。

空き家バンク改修事業補助金

空き家・空き地バンクに登録された空き家に、移住者が入居する際に改修が必要な場合、改修費の一部を補助します。補助金の交付手続きは、改修を行う前に必要となります。

空き家に入居する世帯の状況	補助率	補助金の上限額
① 入居者又はその配偶者が45歳未満の世帯、15歳未満の者がいる世帯が居住物件を改修する場合	2/3	60万円
② 上記以外の世帯が居住物件を改修する場合	1/2	45万円
②' ②の対象者が、第一次産業に従事するにあたり、その従事に必要な居住外物件を改修する場合	1/2	15万円

空き家バンク家財道具等処分事業補助金

空き家・空き地バンクに登録された空き家に、移住者が入居する際に家財道具等の処分が必要な場合、処分・搬出に係る費用の2分の1、10万円を上限に補助を行います。補助金の交付手続きは、処分を行う前に必要となります。

問合せ/山口市農山村づくり推進課移住定住担当
TEL.083-934-4646(平日8:30～17:15)

その他の物件紹介

空き家バンク以外の物件は、民間宅建物取引業団体のホームページからお探しいただけます。

- 山口市宅建物取引業協会(ハトマークサイト)
- 全日本不動産協会山口市本部(ウサギマークサイト)



Image

Q自治会には入らないといけない？

ご近所の皆さんと住みよい地域、人間関係を築いていくため、自治会に加入することをおすすめします。自治会の活動は、草刈りや清掃などの環境美化活動、運動会やお祭りなどの親睦活動、子ども・高齢者の見守り活動、市報の配布や回覧板などによる情報共有などがあり、住民の会費によって運営されています。会費はこれらの活動以外に、集会所やゴミステーションなどの管理費などにも使用され、会費は住まわれる地域によって異なります。

Q山口市のごみの分別は？

山口市の分別の基本的な考え方は次のとおりとなっています。

区分	主な内容
燃やせるごみ	生ごみ、紙くずなどを指定のごみ袋(有料)に入れて出します。
燃やせないごみ	例) ガラス・陶器類、ハンガーなどの硬いプラスチック製品
金属・小型家電製品	例) やかん、ガスコンロなど
粗大ごみ	指定収集袋に入らない燃やせるごみなど
資源物	①古紙(新聞、雑誌、ダンボール、紙製容器包装、紙パックの5種類に分類)、②プラスチック製容器包装、③缶、④ビン、⑤ペットボトルに分別

山口市で子育て

山口市には様々な子育て支援制度が整備されています。
のんびり便利な山口市で、子どもをのびのびと育ててみませんか？

山口市子育て応援サイト [検索](#)

乳幼児・こども医療費助成制度

0歳から高校生世代までの保険診療による医療費の自己負担分を全額助成します。（所得制限なし）

問合せ／山口市保険年金課福祉医療担当
TEL.083-934-2803(平日8:30～17:15)



山口市こども家庭センター

山口市こども家庭センターでは、妊娠・出産・子育ての総合相談窓口として、専門の相談員が相談を受け付けます。妊娠・出産後のお母さん、子育て中の方、子ども、そのご家族などが抱える様々な悩みや心配ごとについて、サポートや相談支援をしています。

問合せ／山口市こども家庭センター（山口市保健センター1階）
TEL.083-921-7085(平日8:30～17:15)

やまぐち子育て福祉総合センター

やまぐち子育て福祉総合センターでは、子ども・子育てに関する総合案内窓口として、専任職員が相談を受け付けます。保育園・幼稚園・認定こども園や地域の子育て支援事業などから、子育て家庭のニーズに合った支援を選択できるように、子育て関連情報の提供や相談援助をしています。

問合せ／やまぐち子育て福祉総合センター（山口保育園2階）
TEL.083-922-0855(平日8:30～17:15、相談の受付は16:30まで)

やまぐち子育て福祉総合センター [検索](#)

その他の支援制度

- 1歳児健診の実施！
- 第2子以降の保育料無償！
- おたふくかぜワクチンの接種費用の一部助成！
[すべて所得制限なし]

令和7年度から拡充!!

- 5歳児健診の実施！
(6月～)



放課後児童クラブ

保護者の就労などにより、放課後留守家庭児童となる市内の小学生を対象に、放課後の適切な遊びと生活の場となる「放課後児童クラブ」を開設しています。通年利用の場合の保育料は月額3,000円で、長期休業中のみの利用などの場合、利用料金は別途定めがあります。

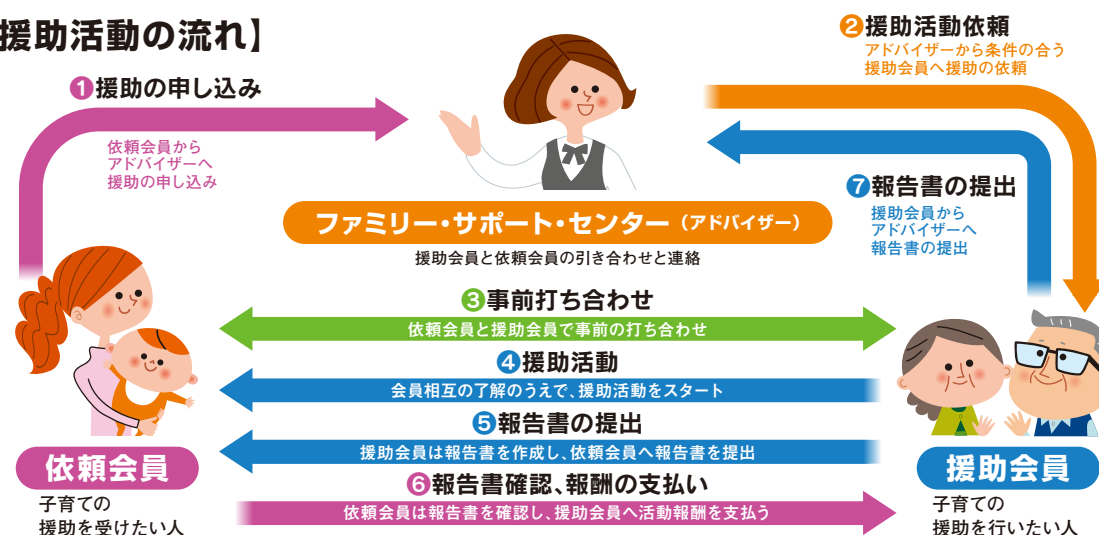
問合せ／山口市こども未来課子育て応援担当
TEL.083-934-2756(平日8:30～17:15)



ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターとは、事務局を通して、子育ての援助をしたい人と援助を受けたい会員同士が、子どもの世話を一時的に有料で援助しあう組織です。

【援助活動の流れ】



サポート内容 援助には次のようなものがあります。

- 保育施設の開始前や保育終了後の子どもの預かり
- 保育施設までの子どもの送迎
- 学校の放課後や放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり
- 保護者の病気や冠婚葬祭などの急用時の子どもの預かり
- その他会員の仕事と育児の両立のために必要な援助

問合せ／山口市ファミリー・サポート・センター TEL.083-928-4150(平日9:00～17:00)

地域子育て支援拠点

市内26箇所に子育て親子の交流ができる施設を開設しています。子育てに対する悩みを感じたときの相談や、子育て関連情報の提供などを行っています。その他、子育て支援に関する講習会なども実施しています。

問合せ／山口市こども未来課子育て応援担当
TEL.083-934-2756(平日8:30～17:15)





桜まつり

4月第一日曜日



徳佐八幡宮参道の両側に植えられたしだれ桜は、満開時にはピンクのトンネルに！県内屈指の花見スポットで、県外からも多くの方が訪れます。

会場／徳佐八幡宮
問合せ／NPOあとう
TEL.083-956-2526

ふしの夏まつり

7月下旬



榎野川河川緑地公園で行われる夏祭り。ふしの岩戸太鼓をはじめ多彩な催しが行われ、夏の夜空を花火が美しく染めます。

会場／榎野川東津河川公園
問合せ／ふしの夏まつり実行委員会
TEL.083-973-4274



井上公園



湯田温泉街にある公園。明治の元勲「井上馨」の生家が合った場所で、滑り台などの遊具のほか、無料の足湯や休憩所もあり、家族で楽しむことができます。

山口市湯田温泉2-5

山口市のお祭り

※イベントの日程及び開催の有無は、予告なしに変更される可能性があります。

湯田温泉白狐まつり

4月第一土・日曜日



「白狐が見つけた温泉」という言い伝えをもつ湯田温泉の春のお祭り。2日間にわたり、湯田温泉街一帯で楽しいイベントが開催されます。

会場／湯田温泉街一帯
問合せ／湯田温泉白狐まつり実行委員会
TEL.083-920-3000

秋穂八十八ヶ所お大師まいり

4月下旬



弘法大師の命日にあたる旧暦の3月20日、21日の「お大師様の日」に開催。八十八ヶ所のお札所の戸が全て開かれ、県内外からお遍路さんが巡礼に訪れます。

会場／秋穂及び名田島・秋穂二島
問合せ／（一財）山口観光コンベンション協会秋穂支部
TEL.083-984-3741

山口セタちゃんまつり

8月6日・7日



室町時代から続く伝統の祭り。竹につけたちょうちゃんが道の両側に飾られ、日没を迎えた山口の街は両日真っ赤に染まります。

会場／中心商店街、パークロード他
問合せ／山口市ふるさとまつり実行委員会
TEL.083-932-3456

山口天神祭

11月23日



やまぐちの三大祭りの一つ。御神幸行列や参勤交代を彷彿させる備え立て行列は江戸時代の風情を今に伝える歴史絵巻のようです。

会場／古熊神社、中心商店街他
問合せ／古熊神社
TEL.083-922-0881

山口市のおすすめ公園

河原谷公園



山口市南部の産業団地「山口テクノパーク」の中心にある公園で、大型遊具や、パークゴルフ場、テニスコートが整備され、地域の憩いの場となっています。

山口市佐山3-4

藤尾山公園



榎野川の河口付近に架かる周防大橋そばの公園。この名物は南側にあるローラー滑り台。山口湾に飛び込むような約70mの滑り台は圧巻です！

山口市佐山



知っておくと役立つ!?

山口市のジョーシキ

家で美食が味わえる？ 外食は控えめ

都道府県庁所在市（政令指定都市などを含む）の1世帯あたりの支出額調査（平成24年）によると、山口市は外食への支出が少ないことが特徴的（4位）。安くて美味しい食材に恵まれ、家庭で食べる習慣が根付いているのかもしれない。



日本のクリスマスは 山口市から！

1552年、山口市で宣教師らによって賛美歌が歌われ、降誕祭が行われました。これが日本で初めてクリスマスが祝われた日と記録されています。



クルマ大好き山口市民

道路環境の良さなどもあり、山口市は自動車関連の支出が全国トップクラス。特に南部・北部エリアでは生活に欠かせないものとなっています。



イベントの“締め”の お約束、「餅まき」



山口県内では祭りやイベントの締めくくりに餅まきが行われるのが定番。我先にキャッチしようと大いに盛り上がります。

車えびの養殖発祥の 地は山口市！

瀬戸内海に面した秋穂は車えびの養殖事業を世界で初めて成功させた地。毎年夏には車えびを手掴みで捕まえる「えび祭り世界選手権」が開催されています。



小さな街からビッグな アスリートを輩出！

大野将平選手（柔道）、石川佳純選手（卓球）など、人口20万人足らずの小さな街から、世界を舞台に活躍するアスリートが多く生まれています。Jリーグ・レノファ山口FCのホームタウンで、サッカー熱も高い地です。



東大寺再建の木材は 山口市の山から！

北部エリアの徳地は古くから良質の木材の産地として知られ、1180年に焼失した奈良・東大寺復興のための木材をここから切り出したと言われています。



まずはココから…

よく耳にする!? 代表的な山口弁

山口弁	標準語
いら	➡ 毛虫、くらげの一種
えらい	➡ きつい、だるい
たう(たわん)	➡ 届く(届かない)
なおす	➡ 片付ける
てご	➡ 手伝い
〜ちよる	➡ 〜です。ます。
は一	➡ もう
びっしゃ	➡ ずぶ濡れ
ひやい	➡ 冷たい
みやすい	➡ 簡単
ちびる	➡ 磨耗する

参考文献：山口県方言辞典 山口市史資料編民族・金石文

MEMO

実は意外と新しい! 「ぶち」の秘密

山口弁の代表格ともいえる言葉「ぶち」。「ぶち寒い」「ぶち美味い」というふうに、「非常に」「たいへん」など程度が甚だしいことを表現する言葉です。現在頻繁に使われていますが、元々この語は1970年前後から県内で使われるようになった流行語（若者語）で、伝統的な山口弁ではありません。「ぶち」に相当する新方言は全国にあり、東京周辺の「ちょー（超）」や関西の「めっちゃ」「むっちゃ」、北海道の「なまら」などがよく知られています。「ぶち」はその語感の面白さも手伝って、急速に県内で広まりました。一方で、この新方言をやや品がない若者語とみなし、全く使わない人も老年層には少なくありません。

参考文献：森川信夫著「面白くて為になる 山口弁よもやま話」

移住に関する各種支援・サポート一覧

山口市へ移住される方・された方や、移住をお考えの方に向けて、市や県などが様々な支援制度を設けています。
(令和7年4月1日現在)

【山口市への下見】募集時期:通年

制度名／概要	要件等	補助率・補助金額等	担当課連絡先
山口市UJIターン訪問補助金 山口市内への移住を希望される方の訪問に必要な交通費及び滞在費を補助します。	①山口市外からの移住を希望の方 ②訪問の目的が居住環境の下見又は就職・起業・就職活動である方 ③訪問前に山口市役所の職員と相談を行い、その案内・指導・助言の下で訪問する方 ④当該訪問に関して他の公的制度の補助を受けていない方	■45歳未満の方が農山村エリアでの起業、就職、就農等を検討する場合 [交通費]補助率:10/10 上限額:5万円/人 [滞在費]補助率:10/10 上限額:7万円/人 ※県内で契約したレンタカー代も含む ■45歳未満の方が登録事業者を訪問する場合 [交通費]補助率:10/10 上限額:5万円/人 [滞在費]補助率:10/10 上限額:5万円/人 ■上記に該当しない場合 [交通費]補助率:1/2 上限額:3万円/人 [滞在費]補助率:1/2 上限額:5万円/グループ ※滞在費は1人1泊あたり1万円が上限	山口市 農山村づくり推進課 TEL.083-934-4646
YY!ターン支援交通費補助金 山口市へ移住を希望される方が、移住に関するツアーや暮らしの体験、下見などに参加した際の交通費を補助します。	県、市、関係団体等が実施、後援又は指導・助言の下で実施されるツアーやセミナーへの参加、下見等	公共交通機関(タクシーを除く)による居住地から山口市内への往復交通費。または、福岡県及び広島県在住者に限り居住地から山口市への移動に係る往復高速道路利用料。(補助額は、地域別に定める基準額に基づく※1年度につき1人1回限り)	山口市 中山間・地域振興課 TEL.083-933-2554
お試し暮らし住宅の活用 山口市での移住就農を検討される場合に、秋穂二島地域のお試し暮らし住宅(1週間～)を利用して下見が可能。	詳しくはお問い合わせください。	■秋穂二島お試し暮らし住宅 1週間:13,000円～利用可能 ※山口市外在住者に限り、山口市UJIターン訪問補助金の活用も可	二島定住促進委員会 住もう家 TEL.083-987-2059

【引越し】募集時期:通年

制度名／概要	要件等	補助率・補助金額等	担当課連絡先
山口市UJIターン者移転費用補助金 農山村エリアの事業者又は登録事業者に就職する際及び第一次産業に就労する際に要した引越しや移動に係る費用を補助します。	①農山村エリアの事業者又は登録事業者に就職する(した)山口市外からのUJIターン者。ただし、新規学卒者は除く。 ②第一次産業(農林水産業)に就労する(した)山口市外からのUJIターン者	■次のいずれかに該当する場合 ①若者(45歳未満) ②子育て世帯(15歳未満の扶養者) ③農山村エリアに転入 補助率:2/3 上限額:20万円 ■上記以外の場合 補助率:1/2 上限額:20万円	山口市 農山村づくり推進課 TEL.083-934-4646

【住まい】募集時期:通年

制度名／概要	要件等	補助率・補助金額等	担当課連絡先
やまぐち三世代同居・近居パスポート 新たに三世代での同居や近居を始めようとする方への支援を行う制度。協賛企業にパスポートを提示することにより、不動産仲介手数料や引越し費用などの割引が受けられます。	山口市内で三世代での同居や近居のために、住宅の新築購入、増改築、リフォーム又は引越しを希望される方	協賛企業等詳しい内容は山口県のホームページで確認してください。	山口市 土木建築部住宅課 TEL.083-933-3874

【新規就農】募集時期:通年

制度名／概要	要件等	補助率・補助金額等	担当課連絡先
就農準備資金 山口市が認める先進農家・先進農業法人・やまぐち就農支援塾(担い手養成研修)などで研修を受ける者に最長2年間、年間150万円の資金の交付を行います。	就農予定時の年齢が原則50歳未満であり、次世代を担う農業者となることについての強い意欲を有している方	最長2年間、年間150万円の交付を行います。	山口市 農業振興課 TEL.083-934-2891

研修生支援 (新規農業就業者定着促進事業) 山口市が認める先進農家・先進農業法人・やまぐち就農支援塾(担い手養成研修)などで研修を受ける者に最長2年間、年間150万円の研修生支援を行います。	研修終了後、県内に就農又は雇用就農することが確実と見込まれる原則50歳以上の方	最長2年間、年間150万円の交付を行います。	山口市 農業振興課 TEL.083-934-2891
やまぐち就農支援塾 (担い手養成研修) 新たに農業を志す方の円滑な就農・就業に向け、1年間、農業の専門知識や技術を修得する研修です。	研修終了後に県内で本格的に農業経営を開始するか農業法人への就業を希望する者。受講するにあたり面接・選考があります。	■自営就農コース 自ら農業経営を開始する方を対象に、野菜、花き、果樹、畜産の各分野に分かれ、農業経営に必要な専門知識・技術を修得します。 ■法人就業コース 農業法人への就業を目指す方を対象に、就業する法人に合わせて、必要な専門知識・技術を修得します。	山口市立 農業大学校 TEL.0835-38-0510
定住支援(家賃補助) (新規農業就業者定着促進事業) 認定新規就農者又は法人等へ就業した者への定着支援として、家賃の一部を補助します。	認定新規就農者又は新規農業就業者	【対象経費】対象者本人が賃貸借契約をしている住宅の家賃 【補助率】1/2以内(上限月額3万円) 【対象期間】認定新規就農者:5年以内 新規農業就業者:3年以内	山口市 農業振興課 TEL.083-934-2891

【新規起業】募集時期:通年

制度名／概要	要件等	補助率・補助金額等	担当課連絡先
山口市UJIターン創業者支援補助金 本市に移住して創業される方を対象に、必要な経費の一部を補助(創業相談窓口の支援を受けて作成した創業計画に基づくものであること)します。	県外に1年以上居住で、年度内に移住予定の方または移住して2年未満の方で、開業後6ヶ月以内または年度内に開業される方	補助率:1/3 上限額:50万円	山口市 ふるさと産業振興課 TEL.083-934-2928
山口市UJIターン若者創業時 賃貸住宅家賃補助金 県外から市内に移住し、1年以内に創業した45歳未満の創業者の賃貸住宅の家賃(最大1万円、2年間)を補助します。	市内転入日から1年以内に創業された賃貸住宅居住者	補助率:1/2 上限額:1万円	山口市 農山村づくり推進課 TEL.083-934-4646

【その他支援】募集時期:通年

制度名／概要	要件等	補助率・補助金額等	担当課連絡先
山口市わくわく移住支援補助金 東京圏等から移住して就業・創業された方や、テレワーク移住した方を対象に、移住支援金を補助します。	おもに住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上、東京圏等に在住又は通勤されていた方で、転入後1年以内の方	■東京23区から移住する場合 単身世帯:60万円 世帯員が2人以上の世帯:100万円 ※世帯員に18歳未満の者を含むときは、18歳未満の方1人につき100万円を加算 ■東京都(23区以外)、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県、広島県、福岡県から移住する場合 単身世帯:30万円 世帯員が2人以上の世帯:50万円 ※世帯員に18歳未満の者を含むときは、18歳未満の方1人につき50万円を加算	山口市 ふるさと産業振興課 TEL.083-934-2645
山口市地方就職学生支援補助金 東京都内に本部がある大学の大学生または卒業生で、山口市内の企業に就職し、本市に移住された方に、就職活動の交通費や引っ越しにかかる費用を補助します。	東京都に本部がある大学・大学院の東京圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)内のキャンパスに在学、大学・大学院を卒業・修了し、山口市内の企業への就職・転入後1年以内の方	選考面接に要した交通費:上限額2万円 引っ越しに要した移転費:上限額11万円	山口市 ふるさと産業振興課 TEL.083-934-2645
やまぐちYY!(UJI) ターンパスポート 協賛企業にパスポートを提示すれば、移住前の下見などで来県された際の宿泊代やレンタカーの割引、移住時の引越料金の割引を受けることができます。	山口市外から移住を考えておられる方でパスポート交付要件に該当する方	協賛企業等詳しい内容は「住んでみいね!ぶちええ山口」のホームページで確認してください。	山口市 中山間・地域振興課 TEL.083-933-2554

※上記の制度等については表記以外の要件もあります。詳しくは各制度の担当課連絡先までお問い合わせください。



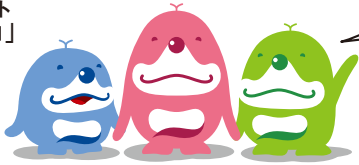
相談窓口情報

移住に関するご相談は、以下の窓口でお受けしています。なお、起業、就職など具体的なご相談にはさらに専門の窓口をご紹介します、あなたの移住をサポートします。

【山口市】山口市農山村づくり推進課

〒753-8650 山口市亀山町2-1 山口市役所本庁3階
TEL.083-934-4646 E-mail:nousanson@city.yamaguchi.lg.jp
開庁時間／[平日]8:30～17:15(土、日、祝日、年末年始閉庁)

山口市
移住情報サイト
「すむ住む山口」



FacebookやInstagramで
移住に関する情報を
チェック!

Facebook Instagram 検索 すむ住む山口



【東京】やまぐち暮らし・しごと東京支援センター

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階
NPO法人ふるさと回帰支援センター内
TEL.03-6273-4887 E-mail:yamaguchi@furusatokaiki.net
開館時間／10:00～18:00(月、祝日、盆、年末年始休館)

【大阪】やまぐち暮らし・しごと大阪支援センター

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階
山口県大阪事務所内
TEL.06-6341-0755 E-mail:u-turn-osaka@joby.jp
開館時間／9:30～17:00(土、日、祝日、年末年始休館)

【山口県】やまぐち暮らし・しごと総合支援センター

〒754-0041 山口市小郡令和1-1-1 KDDI維新ホール3階
山口しごとセンター内
TEL.083-976-0277 E-mail:u-turn-yamaguchi@joby.jp
開館時間／[平日]8:30～19:00 [土曜日、第2・4日曜日]8:30～17:00
(第1・3・5日曜日、祝日、年末年始休館)

山口市MAP

南北に広い山口市は、高速道路や自動車専用道、郊外まで整備された一般道と、車での交通環境が特に良好。本数は少ないものの、鉄道や路線バスも整備されています。また、新幹線の停車駅である新山口駅からは約30分で福岡や広島といった近隣の大都市圏へアクセスできます。

